

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社あかつき本社 上場取引所 東
コード番号 8737 URL https://www.akatsuki-fg.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 北野 道弘 TEL 03-6821-0606
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	21,392	33.3	9,237	31.8	1,511	348.3	1,851	600.4	1,242	693.7
2023年3月期第2四半期	16,044	△9.1	7,006	△21.0	337	△65.0	264	△67.7	156	△79.1

(参考) 税金等調整前当期純利益 2024年3月期第2四半期 1,833百万円 (596.0%) 2023年3月期第2四半期 263百万円 (△73.1%)

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,246百万円 (767.9%) 2023年3月期第2四半期 143百万円 (△80.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	40.37	—
2023年3月期第2四半期	5.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	81,018	15,673	18.6	494.45
2023年3月期	69,275	14,857	20.6	464.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,083百万円 2023年3月期 14,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00
2024年3月期	—	9.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年3月期の期末配当予想は、現時点で9.5円でございます。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	6.8	2,300	27.6	2,300	57.9	1,600	105.1	51.98

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。

税金等調整前当期純利益：2,300百万円（対前期増減率：56.5%）

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	34,029,544株	2023年3月期	34,029,544株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,524,574株	2023年3月期	3,248,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	30,773,574株	2023年3月期2Q	30,687,272株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) キャッシュ・フローの状況	5
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

① 証券関連事業

あかつき証券㈱では、金融商品仲介（IFA）ビジネスの拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を戦略的に進めています。

IFAビジネスでは、提携IFAに対する人的サポート体制の充実を軸に、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを通じた事業基盤強化に努めています。システム面では、本年6月に「外国債券売買システム」を、9月に「外国債券ポートフォリオシステム」をリリースしました。これらにより、外国債券のポートフォリオの構築から、顧客向け提案資料の作成、発注、残高管理に至るまでの業務をシームレスに完結することが可能となり、利便性が向上しました。商品面では、投資信託・外国株式・外国債券を中心に、商品内容を厳選した上で、ラインナップの拡充を図っています。

金融機関とのアライアンスについては、2024年に始まる新NISA制度を見据え、提携している信用金庫等7社との顧客紹介の連携強化を図り、質の高いコンサルティングの提供に努めています。

結果として2023年9月末の契約仲介業者外務員数は1,528名（2023年3月末比81名増）、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ㈱（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は4,669億円（同668億円増）、IFA部門の預り資産残高は2,625億円（同466億円増）と拡大しました。

業績面では、受入手数料、トレーディング損益が共に拡大し、増収・増益となりました。

(証券関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
営業収益	4,869	6,808	39.8%
セグメント利益	△42	799	—%

② 不動産関連事業

中古マンションの買取再販を行う㈱マイプレイスは、営業人員の拡大と仲介会社との連携強化を通じた、首都圏エリア（東京・神奈川・千葉・埼玉）における取引拡大に努めています。

当第2四半期連結累計期間においては、仕入戸数は340戸（前年同期は355戸）、販売戸数は321戸（同275戸）の取引実績となりました。また、リノベーションの設計・施工を手掛ける㈱パウテックグループにおいては、完工数が468戸（前年同期は423戸）と安定して推移しました。

高齢者施設開発を手掛けるEWアセットマネジメント㈱においては、5月に神奈川県横須賀市に保有する施設の売却が完了しました。また、5月に東京都杉並区に建設予定の有料老人ホームの土地建物取得に係る売買契約を締結し、6月には福岡県福岡市において新たに有料老人ホーム開発用地を取得しました。これにより、2023年9月末現在で稼働中の施設は2件、開発中の施設は3件となりました。

業績面では、中古マンションの再販において販売戸数が増加したことで営業収益は増収となりましたが、戸当たりの利益率が低下したことで、セグメント利益は減益となりました。一方で、高齢者施設の売却が寄与し、不動産関連事業全体としては増収・増益となりました。

(不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
営業収益	11,345	14,743	29.9%
セグメント利益	860	1,175	36.6%

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
営業収益	16,044	21,392	33.3%
営業利益	337	1,511	348.3%
経常利益	264	1,851	600.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	156	1,242	693.7%

また、2024年3月期の通期連結業績予想に対する進捗は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期 通期連結業績予想	進捗率
営業収益	21,392	42,000	50.9%
営業利益	1,511	2,300	65.7%
経常利益	1,851	2,300	80.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,242	1,600	77.6%

(補足情報)

I. あかつき証券㈱、ジャパンウェルスアドバイザーズ㈱、トレード・サイエンス㈱

あかつき証券㈱は、リテール営業に加え、戦略的に金融商品仲介ビジネス（以下「IFAビジネス」）の強化、地域金融機関との提携、AI・フィンテックを活用したアドバイス力の強化を進めております。中でも2014年から本格参入しているIFAビジネスは拡大傾向にあります。なお、以下はあかつき証券㈱に同子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ㈱及びトレード・サイエンス㈱を連結した補足情報です。

(a) 経営成績（四半期会計期間毎）

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
営業収益	2,355	2,524	2,239	2,475	3,155	3,633	—	—
営業利益	△117	86	24	182	373	407	—	—
経常利益	△97	97	23	182	450	513	—	—
当期純利益	△48	64	△15	116	305	357	—	—

(b) 預り資産

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
預り資産	379,748	378,366	384,218	400,124	446,635	466,990	—	—
(うちIFA)	192,278	204,090	205,016	215,880	245,670	262,513	—	—

(c) 契約外務員数

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
契約外務員数	1,239	1,342	1,416	1,447	1,463	1,528	—	—

II. ㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ、㈱マイプランナー

㈱マイプレイスは、東京都及び神奈川県を中心とした首都圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っておりますが、①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプA」といいます。)と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプB」といいます。)があります。また、㈱バウテックグループは、㈱マイプレイス及び外部の買取再販事業者向けにリノベーションの設計・施工サービスを提供しております。なお、以下は㈱マイプレイス、㈱バウテックグループ及び㈱マイプランナーを連結した補足情報であり、3社間の内部取引を消去したものであります。

(a) 経営成績 (四半期会計期間毎)

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
売上高	5,197	5,849	7,229	7,587	5,432	7,516	—	—
営業利益	510	459	581	584	381	469	—	—
経常利益	443	394	485	644	557	417	—	—
当期純利益	306	274	375	450	347	311	—	—

(b) 中古マンションの仕入状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
タイプA	144 (+36)	174 (+34)	139 (+21)	154 (+5)	134 (△10)	171 (△3)	—	—
タイプB	15 (△38)	22 (△5)	17 (△45)	29 (△9)	15 (+0)	20 (△2)	—	—
合計	159 (△2)	196 (+29)	156 (△24)	183 (△4)	149 (△10)	191 (△5)	—	—

(c) 中古マンションの販売状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
販売戸数	127 (△37)	148 (+8)	184 (+33)	173 (+21)	134 (+7)	187 (+39)	—	—

(d) 中古マンションの在庫状況 (四半期会計期間末)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	317	389	380	394	411	429	—	—
タイプB	499	475	456	452	450	436	—	—
合計	816	864	836	846	861	865	—	—

(e) ㈱バウテックグループによるリノベーション完工数 (四半期会計期間毎)

(単位：戸)

	2023年3月期				2024年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
㈱マイプレイス向け	157	170	178	166	157	207	—	—
外販	46	50	52	38	40	64	—	—
合計	203	220	230	204	197	271	—	—

(注) 外販とは、外部の買取再販業者向けの設計・施工サービスとなります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11,743百万円増加し、81,018百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6,623百万円、預託金が4,262百万円増加し、差入保証金が127百万円、信用取引借証券担保金が91百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ10,926百万円増加し、65,344百万円となりました。これは主に、短期借入金が6,006百万円、預り金が5,829百万円増加し、信用取引借入金が878百万円、ノンリコース1年内返済予定長期借入金が696百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ816百万円増加し、15,673百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ6,622百万円増加し、18,028百万円となっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,758百万円（前年同四半期は使用資金3,516百万円）となりました。これは主に立替金及び預り金の増減額5,814百万円の計上によりキャッシュ・フローが増加した一方で、預託金の増減額△4,262百万円の計上によりキャッシュ・フローが減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は268百万円（前年同四半期は使用資金126百万円）となりました。これは主に有価証券の取得による支出を307百万円計上した一方で、投資有価証券の売却による収入を26百万円計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は5,132百万円（前年同四半期は獲得資金1,532百万円）となりました。これは主に短期借入金の純増減額6,006百万円、長期借入れによる収入を1,265百万円計上した一方で、長期借入金の返済による支出を932百万円、ノンリコース長期借入金の返済による支出を710百万円、配当金の支払額322百万円計上したことによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,246,935	18,870,109
預託金	15,537,660	19,800,000
トレーディング商品	240,937	172,555
約定見返勘定	570,586	1,199,518
信用取引資産	4,039,511	4,464,730
信用取引貸付金	3,782,625	4,299,662
信用取引借証券担保金	256,886	165,067
差入保証金	584,088	457,006
販売用不動産	27,209,099	27,647,640
その他	1,762,825	1,378,951
流動資産計	62,191,643	73,990,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	597,637	561,864
土地	169,398	169,701
その他	124,115	136,386
有形固定資産合計	891,152	867,952
無形固定資産		
のれん	1,129,952	1,022,337
その他	398,273	391,401
無形固定資産合計	1,528,225	1,413,739
投資その他の資産		
投資有価証券	3,850,212	3,878,765
その他	1,006,463	1,059,797
貸倒引当金	△192,258	△191,920
投資その他の資産合計	4,664,417	4,746,642
固定資産計	7,083,795	7,028,334
資産合計	69,275,438	81,018,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	203,887	270,942
信用取引負債	3,444,174	2,516,504
信用取引借入金	3,083,569	2,204,672
信用取引貸証券受入金	360,604	311,832
預り金	14,131,810	19,960,901
受入保証金	1,123,124	1,180,133
短期社債	7,000,000	7,000,000
短期借入金	13,918,599	19,925,126
1年内返済予定の長期借入金	953,448	1,240,053
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	725,220	29,120
未払法人税等	265,210	717,969
その他	2,675,935	2,489,688
流動負債計	44,441,410	55,330,439
固定負債		
長期借入金	6,709,788	6,755,600
ノンリコース長期借入金	1,254,760	1,240,200
退職給付に係る負債	230,157	235,603
役員株式給付引当金	1,081,651	1,078,824
その他	672,884	676,660
固定負債計	9,949,241	9,986,889
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	27,599	27,599
特別法上の準備金計	27,599	27,599
負債合計	54,418,251	65,344,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,665,452	5,665,452
資本剰余金	3,124,529	3,121,423
利益剰余金	6,725,209	7,644,895
自己株式	△1,227,367	△1,369,159
株主資本合計	14,287,823	15,062,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,489	20,429
為替換算調整勘定	12,343	—
その他の包括利益累計額合計	16,832	20,429
新株予約権	9,529	9,529
非支配株主持分	543,000	581,348
純資産合計	14,857,186	15,673,919
負債・純資産合計	69,275,438	81,018,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,400,712	2,739,209
トレーディング損益	3,267,308	3,849,011
金融収益	31,313	60,624
不動産事業売上高	11,345,314	14,743,299
営業収益計	16,044,648	21,392,144
金融費用	13,027	47,476
売上原価		
不動産事業売上原価	9,024,715	12,106,772
売上原価合計	9,024,715	12,106,772
純営業収益	7,006,905	9,237,896
販売費及び一般管理費		
取引関係費	2,867,752	3,682,827
人件費	1,993,200	2,163,204
不動産関係費	231,441	201,186
事務費	283,554	396,227
減価償却費	85,628	77,701
租税公課	186,249	201,294
販売手数料	250,916	299,119
のれん償却額	107,614	107,614
その他	663,470	597,573
販売費及び一般管理費合計	6,669,829	7,726,750
営業利益	337,076	1,511,145
営業外収益		
受取利息	2,300	170,602
受取配当金	35,869	38,600
投資事業組合運用益	107,644	341,566
不動産取得税還付金	26,258	32,439
その他	25,959	36,168
営業外収益合計	198,032	619,377
営業外費用		
支払利息	206,875	214,464
支払手数料	52,222	45,331
その他	11,656	19,217
営業外費用合計	270,754	279,013
経常利益	264,354	1,851,509
特別利益		
固定資産売却益	31	—
特別利益合計	31	—
特別損失		
固定資産売却損	909	—
固定資産除却損	0	3,490
関係会社株式評価損	—	14,243
特別損失合計	909	17,734
税金等調整前四半期純利益	263,476	1,833,775
法人税、住民税及び事業税	139,106	676,652
法人税等調整額	△14,650	△85,465
法人税等合計	124,456	591,187
四半期純利益	139,020	1,242,587
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,496	291
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,516	1,242,296

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	139,020	1,242,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,276	15,940
持分法適用会社に対する持分相当額	2,284	△12,343
その他の包括利益合計	4,561	3,596
四半期包括利益	143,581	1,246,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,077	1,245,892
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,496	291

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	263,476	1,833,775
減価償却費	98,762	88,801
のれん償却額	107,614	107,614
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,886	80,482
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	32,043	△2,827
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,865	5,445
固定資産売却損益 (△は益)	878	—
受取利息及び受取配当金	△38,170	△209,203
支払利息	206,875	214,464
預託金の増減額 (△は増加)	△1,838,110	△4,262,340
トレーディング商品の増減額	411,149	135,436
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△4,781,264	△438,541
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	△759,606	△628,932
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	△348,382	△1,352,888
立替金及び預り金の増減額	2,591,193	5,814,973
その他	537,396	634,226
小計	△3,488,391	2,020,487
利息及び配当金の受取額	36,344	173,000
利息の支払額	△209,751	△238,343
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	145,088	△196,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,516,710	1,758,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△411,860	△411,878
定期預金の払戻による収入	411,856	411,873
有形固定資産の取得による支出	△119,536	△8,170
有形固定資産の売却による収入	50,103	521
無形固定資産の取得による支出	△111,652	△30,334
投資有価証券の取得による支出	△59,680	△307,200
投資有価証券の売却による収入	18,514	26,000
投資有価証券の償還による収入	136	19,694
貸付けによる支出	△22,000	△47,920
貸付金の回収による収入	6,994	17,873
その他	110,488	60,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,637	△268,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,903,685	6,006,527
長期借入れによる収入	1,387,040	1,265,300
長期借入金の返済による支出	△2,211,572	△932,882
ノンリコース長期借入れによる収入	770,000	—
ノンリコース長期借入金の返済による支出	△17,360	△710,660
社債の発行による収入	4,997,050	4,997,140
社債の償還による支出	△5,000,000	△5,000,000
非支配株主からの払込みによる収入	—	283,000
自己株式の取得による支出	△203	△200,230
配当金の支払額	△288,663	△322,610
非支配株主への配当金の支払額	—	△245,382
その他	△7,315	△7,690
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,532,661	5,132,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,110,686	6,622,380
現金及び現金同等物の期首残高	12,460,397	11,406,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,349,711	18,028,760

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	4,699,334	11,345,314	16,044,648	—	16,044,648
セグメント間の内 部営業収益又は振 替高	170,000	557	170,557	△170,557	—
計	4,869,334	11,345,872	16,215,206	△170,557	16,044,648
セグメント利益又は 損失(△)	△42,860	860,449	817,589	△480,512	337,076

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△480,512千円には、セグメント間取引消去△170,000千円、全社費用△310,512千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	6,648,845	14,743,299	21,392,144	—	21,392,144
セグメント間の内 部営業収益又は振 替高	159,583	633	160,216	△160,216	—
計	6,808,429	14,743,932	21,552,361	△160,216	21,392,144
セグメント利益	799,593	1,175,694	1,975,287	△464,141	1,511,145

(注) 1. セグメント利益の調整額△464,141千円には、セグメント間取引消去△159,583千円、全社費用△304,558千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。